

イベント開催時のチェックリスト

開催概要	本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。			
イベント名	第47回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会 http://torikenjinkyuu.sakura.ne.jp/#kenkyuu			
出演者・チーム等	別途資料1(開催要項) (別途資料1をご提出ください。)			
開催日時	令和 4年 8月 3日 13時00分 ~ 16時00分			
開催会場	別途資料1(開催要項)をご覧ください。			
会場所在地	別途資料1(開催要項)をご覧ください。			
主催者	鳥取県人権教育推進協議会 第47回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会実行委員会			
主催者所在地	鳥取市扇町21番地 県民ふれあい会館内			
主催者連絡先	(電話番号)		(メールアドレス)	
	0857(22)0578		torikendoukyou@cyber.ocn.ne.jp	
収容率(上限)	<input type="checkbox"/>	100%(※) (大声なし)	<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない 程度の間隔
	<input type="checkbox"/>	50%(※) (大声あり)	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔 (できるだけ2m、最低1m)
収容人数	別途資料2をご覧ください。			
参加人数	別途資料2をご覧ください。			
その他特記事項	<p>感染拡大防止のため、午後からの半日開催とし、東部の5会場の様子の中・西部それぞれ5会場にネット配信する。これにより、昼食も不要となる。さらに、それぞれの会場の参加人数は、収容人数の50%としている。また、参加者は全員マスクを着用し、質疑については、その都度マイクを消毒する。</p> <p>(大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載してください。)</p>			

(※)大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

感染防止策チェックリスト

基本的な 感染防止	<p>イベント開催時には、下記の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。</p> <p>※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。</p>	
①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底	☑	<p>【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※)大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。</p> <p>【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。</p>
②手洗、手指・施設消毒の徹底	☑	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)
	☑	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	☑	法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気(30分に1回、5分程度)の徹底。 (二酸化炭素濃度測定機器等で二酸化炭素濃度が1000ppmを超えないことを確認することを推奨)
④来場者間の密集回避	☑	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
	☑	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	☑	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離(1m以上)の確保。

⑤ 飲食の制限	<input checked="" type="checkbox"/>	飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。 ※「飲食店における事業継続のための新型コロナウイルス感染拡大予防対策例」を参考に対策を行うこと。
	<input checked="" type="checkbox"/>	飲食中以外のマスク着用の推奨。
	<input checked="" type="checkbox"/>	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
	<input checked="" type="checkbox"/>	自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の感染対策	<input checked="" type="checkbox"/>	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	<input checked="" type="checkbox"/>	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
	<input checked="" type="checkbox"/>	出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の把握・管理等	<input checked="" type="checkbox"/>	チケット購入時又は入場時の連絡先確認や接触確認アプリ（COCOA）の利用及び「とっとり新型コロナ対策安心登録システム」の登録等を活用した参加者の把握。
	<input checked="" type="checkbox"/>	入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
	<input checked="" type="checkbox"/>	時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

6 参加申し込みについて

参加資料代 1,500円 (討議資料代・記録集代)

各市町村、学校、企業、関係機関等でまとめていただき、下欄の申込書にご記入の上、**7月22日(金)まで**に参加券を購入してください。**当日受付はありません。**

申込先：第47回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会実行委員会事務局 (鳥取県人権教育推進協議会事務局)

〒680-0846 鳥取市扇町21 県立生涯学習センター内 tel 0857-22-0578 fax 0857-22-0593

代金は、振込(手数料は自己負担)、現金書留(切手貼付の返信用封筒同封のこと)、または直接持参をお願いします。

7 その他

○障がい等で、駐車場・介助・案内・手話通訳などが必要な場合は、あらかじめ実行委員会事務局にお知らせください。

○託児をご希望の方は、**7月22日(金)まで**に実行委員会事務局までお知らせください。

< 後 援 >

鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 岩美町 岩美町教育委員会 八頭町 八頭町教育委員会 若桜町 若桜町教育委員会 智頭町 智頭町教育委員会 鳥取県議会 鳥取県市長会 鳥取県町村会 鳥取県市議会議長会 鳥取県町村議会議長会 鳥取県市町村教育委員会研究協議会 公益社団法人鳥取県人権文化センター 鳥取県同和対策協議会 部落解放同盟鳥取県連合会 部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会 鳥取県子ども家庭育み協会 鳥取県国公立幼稚園・こども園長会 鳥取県私立幼稚園・認定こども園協会 鳥取県人権保育連絡会 鳥取県小学校長会 鳥取県中学校長会 鳥取県高等学校長協会 鳥取県私立中学高等学校長会 鳥取県特別支援学校長会 鳥取県PTA協議会 鳥取県高等学校PTA連合会 国立大学法人鳥取大学 公立大学法人公立鳥取環境大学 鳥取看護大学・鳥取短期大学 鳥取県公民館連合会 鳥取県隣保館連絡協議会 鳥取県児童館連絡協議会 鳥取県連合青年団 鳥取県連合婦人会 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 社会福祉法人鳥取県身体障害者福祉協会 一般社団法人鳥取県手をつなぐ育成会 鳥取県精神障害者家族会連合会 日本労働組合総連合会鳥取県連合会 鳥取県教職員組合 鳥取県高等学校教職員組合 鳥取県職員連合労働組合 自治労鳥取県本部 部落解放鳥取県共闘会議 一般社団法人鳥取県経営者協会 鳥取県商工会議所連合会 鳥取県商工会連合会 鳥取県中小企業団体中央会 一般社団法人鳥取県青年会議所 鳥取県農業協同組合中央会 一般社団法人鳥取県建設業協会 一般社団法人鳥取県東部建設業協会 鳥取市人権啓発企業連絡会 倉吉市人権啓発企業連絡会 米子市人権問題企業連絡会 鳥取県在日外国人教育研究会連絡会 鳥取県男女共同参画推進会議 (株)新日本海新聞社 山陰中央新報鳥取総局 朝日新聞鳥取総局 産経新聞大阪本社 毎日新聞鳥取支局 読売新聞鳥取支局 中国新聞鳥取支局 NHK鳥取放送局 日本海テレビ TSKさんいん中央テレビ BSS山陰放送 株式会社エフエム山陰 テレビ朝日鳥取支局 時事通信社鳥取支局 日本海ケーブルネットワーク株式会社 株式会社中海テレビ放送

第47回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会 参加券申込書

市町村及び団体名	TEL		FAX		申込数	参加券	
	〒					枚	
住所(所在地)					金	1,500円× 枚	
申し込み責任者					額	円	
会場別参加予定人数	東部会場		中部会場		西部会場		
	1 とりぎん文化会館梨花ホール		1 ハワイアロハホール		1 米子市公会堂		
	2 鳥取市民会館		2 まなびタウンとうはく		2 米子コンベンション国際会議室		
	3 鳥取県立生涯学習センター		3 未来中心セミナールーム3		3 米子コンベンション小ホール		
	4 とりぎん文化会館第1会議室		4 上灘コミュニティセンター		4 国際ファミリープラザ		
5 とりぎん文化会館第2会議室		5 倉吉交流プラザ視聴覚ホール		5 ヴィレステピえづ			
		名		名		名	

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、申込責任者は、参加申込書に加えて参加者名簿(氏名・連絡先)を作成してください。

※ 障がいのある方への配慮、託児等の要望があれば、下欄に記入して研究集会実行委員会事務局へお知らせください。

()

開催要項

第47回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会

主催 鳥取県人権教育推進協議会

第47回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会実行委員会

テーマ 「人権尊重社会の実現に向けて、研究と実践を交流しよう」

ご 案 内

人権が尊重される社会の実現に向けて、日々ご努力いただいている県民の皆様から感謝の意を表します。

1974(昭和49)年、部落問題の解決を全県民の力で成し遂げようとの願いから出発した本研究集会は、回を重ねる中で部落問題をはじめ様々な人権問題に気づき、それを解決しようとする広がりや深まりを持った集会へと発展してきました。これまでの成果をもとに本年も新たな取り組みをしなければなりません。本研究集会の一層の充実と発展をめざし「第47回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」を開催します。

社会に存在する具体的な人権問題について県内各地域における実践を持ち寄って交流しましょう。そして自らの問題として話し合いを深め互いの実践の成果に学び合う研究集会にしていきましょう。

私たち県民の研究集会として、多くの皆様の参加をお願いします。

1 目的

本研究集会は、今日まで積み上げてきた差別の現実から深く学ぶ実践・交流の成果を踏まえ、部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、人権尊重社会の実現に向けて、全県民を対象とした集会として開催します。

2 期 日 ・ 会 場

2022年8月3日(水) 13:00～16:00

主会場・東部会場 とりぎん文化会館 梨花ホール 他4会場

サテライト会場(中部会場) ハワイアロハホール 大ホール 他4会場

サテライト会場(西部会場) 米子市公会堂 大ホール 他4会場

3 オンライン配信について

東部会場の様子を中部・西部地区のサテライト会場へオンライン配信します。講演は録画したものを後日、期間限定、参加者限定でYouTube配信します。

4 参加資料代

1,500円(討議資料・記録集代) 後日記録集を送付します。

5 入場時の混雑緩和のためのお願い

○必ず、事前に参加票と記録集発送票に名前、所属、住所等を記入しておいてください。受付では、事前に記入した参加票と記録集発送票を受付のボックスに入れてください。

○討議資料は座席に置いてあります。討議資料の置いてある座席にお座りください。

第47回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会 各会場の内容

会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
会場名	講演会・報告	人権文化社会の創造 就学前・学校教育の創造（児童館）	共生社会の創造 あらゆる人権課題Ⅰ（同和問題）	学校教育の創造 （中学校・高等学校）	就学前・学校教育の創造 （就学前・小学校）
討議の視点		○ すべての人の人権が尊重される地域づくり、社会づくりをどのように進めていくか。 ○ 子どもたちの仲間づくりや自主活動をどのように進めていくか。	○ 同和問題やささまざまな人権課題の解決に向けて、県民（NPO等市民団体）が関係機関とどのように連携を深めていくか。	○ 子どもに向き合う人権教育・保育をどのように進めていくか。 ○ 一人ひとりの子どもの進路保障にどのように取り組んでいくか。 ○ 子どもたちの仲間づくりや自主活動をどのように進めていくか。	
東部会場	とりぎん文化会館 梨花ホール	鳥取市民会館 大ホール	鳥取県立生涯学習センター （県民ふれあい会館）ホール	とりぎん文化会館 第1会議室	とりぎん文化会館 第2会議室
中部会場	ハワイアロハホール 大ホール	まなびタウンとうはく 多目的ホール	倉吉未来中心 セミナールーム3	上灘コミュニティセンター 第1・第2会議室	倉吉交流プラザ 視聴覚ホール
西部会場	米子市公会堂 大ホール	米子コンベンションセンター 国際会議室	米子コンベンションセンター 小ホール	国際ファミリープラザ ファミリーホール	ヴィレステひえづ ヴィレステホール
内容	講演 講師：阿久澤 麻理子 （大阪公立大学教授） 演題 「現代社会の部落差別にどう向きあうか」 報告 「鳥取県における部落差別の現状について」 報告者：坂根 政代 （部落解放同盟鳥取県連合会）	報告1 漆原 清志 （鳥取市西郷地区人権啓発推進協議会） 報告題「西郷地区の人権学習の取り組みについて」 概要：西郷地区人権教育推進協議会では、これまで様々な取り組みを通して、人権尊重社会の実現に向けて活動してきました。今回はその取り組みの一部や、各集落や団体で自発的に取り組まれている事例の紹介を行います。	報告1 谷本 清通 （八頭町郡家人権啓発センター） 報告題「船岡人権啓発センターの取り組み」 ～差別をなくす学習から差別をなくす行動へ～ 概要：人権啓発センター事業の中から、「やすっ子学習会」の取り組みと八頭郡隣保館事業の取り組みを報告します。地域・学校・関係団体と連携を図りながら、仲間とつながり力を合わせて部落差別をはじめとするさまざまな差別に気づき、差別をなくしていくこうとする力をつける活動を紹介します。	報告1 塚根 健司・宮城 龍史 （北栄町立北条中学校） 報告題「生徒会活動の真ん中に『じんけん』を」 概要：本校では、「生徒が主体的に動く」ことを目標に、様々な取り組みを行っています。そのひとつとして、生徒会でも、「じんけん」を中心にすえた主体的な活動を展開しています。その活動を通して生徒たちは自信をつけ、さらに発想を広げた行動を始められています。	報告1 小畑 愛美・石井 美穂 （倉吉市立西郷保育園） 報告題「いっしょに走ろう！ ～繋がるってうれしいな～」 概要：令和3年度に一年を通して取り組んだ異年齢縦割りグループの活動の実践報告、その中で見られた子どもの育ちと保育士の気づき。 保育士集団が連携をして、園全体で年長児や保護者に関わっていく経過をまとめたもの。
		報告2 川端 るり子 （江府町明道児童館） 報告題：子どもたちとともに～明道児童館へ行こう～ 概要：児童館で何故様々な事業を実施し、集落外の子供たち呼びかけているのかを伝え、地域の子供たちの支えになってくれる仲間を1人でも多く増やしたいと思う思いから活動を実施しています。楽しんでもらうことはもちろん、知識、思いやり、たくましさ、集中力等々養っていきたいと思います。	報告2 徳田 考重 （部落解放同盟鳥取県連合会若桜町高野支部） 報告題「若桜町での差別文書ばらまき事象について」 概要：被差別部落などに対する悪意・差別意識をもった差別文書が2007年7月～2008年3月にわたってばらまかれました。被差別当事者の悲しみや憤り、くやしさはつづいた。そして、この許せない差別への取り組みがはじまりました…。	報告2 堀内 誠 （鳥取県立緑風高等学校） 報告題「進路保障に関する課題の今～加盟人同教連路保障担当者会より～」 概要：全国人権教育研究協議会主催の進路保障担当者会議で、全国各地の加盟人同教より問題点として報告がなされた、主に就職を中心とした高校生の進路保障における違反質問などの状況についてお話しします。	報告2 谷口 達哉 （八頭町立八東小学校） 報告題「人権感覚を培う教育に向かって～同和教育の土台・授業と教材化、そして展望～」 概要：長年学んできたことを軸に、自分なりの人権教育の捉え直しを発表します。これまでの実践を振り返るとともに、キーワードを据えて、同和教育で大切にしてきた「自分を語る」活動に挑戦します。学校の取組や授業づくり等の考察について、広く皆さんに知っていただきたいと考えています。
		報告1 小宮山 聖美 （鳥取市用瀬人権文化センター） 長岡 美恵子 （鳥取県児童館連絡協議会）	報告1 石田 重幸 （鳥取県隣保館連絡協議会） 森 亜紀子 （部落解放同盟鳥取県連合会）	報告1 石岡 和明 （鳥取市人権推進課） 田中 清隆 （鳥取県高等学校人権教育研究会）	報告1 山浦 加代子 （鳥取県人権保育連絡会） 山尾 六穂 （鳥取市人権推進課）
研究推進委員 （2名）	報告2 本庄 大志 （鳥取県教育委員会人権教育課） 東田 恵人 （鳥取県児童館連絡協議会）	報告2 川口 寿弘 （鳥取県隣保館連絡協議会） 長束 博信 （部落解放同盟鳥取県連合会）	報告2 田村 公顕 （鳥取県教育委員会人権教育課） 梶川 誠 （鳥取県高等学校人権教育研究会）	報告2 山下 千之 （鳥取県人権保育連絡会） 河村 邦行 （鳥取県教育委員会人権教育課）	
	運営委員	岡田 貢	大門 康裕	岡島 恒志	大黒 晃嗣

会場一覧

東部会場		駐車場	住所
1	とりぎん文化会館	341台※1	鳥取市尚徳町101-5
2	鳥取市民会館（片原駐車場3時間無料券あり）	61台※2	鳥取市掛出町12番地
3	県民ふれあい会館	59台※3	鳥取市扇町21
4	とりぎん文化会館	341台※1	鳥取市尚徳町101-5
5	とりぎん文化会館	341台※1	鳥取市尚徳町101-5

中部会場		駐車場	住所
1	ハワイアロハホール	729台	湯梨浜町はわい長瀬584
2	まなびタウンとうはく	100台	東伯郡琴浦町徳万266-5
3	倉吉未来中心	755台	倉吉市駄経寺町212-5
4	上灘コミュニティセンター	50台	倉吉市上灘町9-1
5	倉吉交流プラザ	755台	倉吉市駄経寺町187-1

西部会場		駐車場	住所
1	米子市公会堂	※1	米子市角盤町2丁目61番地
2	米子コンベンションセンター	700台	米子市末広町294
3	米子コンベンションセンター	700台	米子市末広町294
4	国際ファミリープラザ	※2	米子市加茂町2丁目180番地
5	ヴィレステひえづ	37台※3	西伯郡日吉津村大字日吉津930

※1 混雑が予想されます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。
※2 ※3 駐車場がほとんどありません。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※1 次の2か所の有料駐車場をご利用の場合1時間分料金がサービスされます。
①YEASTY PLACE(イースティープレイス)400台 ②ひまわり駐車場160台
※2 駐車場がほとんどありません。自家用車でのご来場は極力お控えください。
JR、バス、タクシー等の公共交通機関をご利用ください。米子駅より徒歩10分。
※3 駐車台数はわずかです。JR米子駅からのバス等をご利用ください。

新型コロナウイルス感染症予防のためのお願い

○下記に該当する方の参加はご遠慮ください。
・発熱(37.5℃以上)や風邪症状(咳、くしゃみ、鼻水)のある方・過去2週間以内に外国に渡航経験のある方・基礎疾患があり感染リスクを心配される方
○マスクの着用をお願いします。
○入場時の体温測定、手指の消毒にご協力ください。
○新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の利用をお勧めします。
○感染症予防のため、主催者および施設管理者からの呼びかけにご協力ください。
○新「鳥取県版 新型コロナウイルス警報」の発令状況によって開催方法を変更する場合があります。

別途資料2

各会場の収容人数及び参加人数

	会場		収容人数	参加人数	
東部	第1会場	とりぎん文化会館	梨花ホール	2000	500
	第2会場	鳥取市民会館	大ホール	930	150
	第3会場	県民ふれあい会館	ホール	487	100
	第4会場	とりぎん文化会館	第1会議室	199	100
	第5会場	とりぎん文化会館	第2会議室	108	50
中部	第1会場	ハワイアロハホール	大ホール	494	200
	第2会場	まなびタウンとうはく	多目的ホール	266	100
	第3会場	倉吉未来中心	セミナールーム3	180	90
	第4会場	上灘コミュニティーセンター	第1・2会議室	159	80
	第5会場	倉吉交流プラザ	視聴覚ホール	100	50
西部	第1会場	米子市公会堂	大ホール	424	200
	第2会場	米子コンベンションセンター	国際会議室	360	100
	第3会場	米子コンベンションセンター	小ホール	300	100
	第4会場	国際ファミリープラザ	ファミリープラザ	200	100
	第5会場	ヴィレステひえづ	ヴィレステホール	150	50